

□ 要請番号 (JL01816B12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	A241 コンピュータ技術		個別	交替 2代目	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

チュラポンサイエンスハイスクール ブリーラム校

3) 任地 (ブリーラム県サトゥック郡) JICA事務所の所在地 (バンコク)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

タイのサイエンスハイスクールは、全国に12校あり、少人数制クラスで理数科に重点をおいたカリキュラムにより、科学技術系人材の育成を目指す男女共学、全寮制の中高一貫校である。1993年に設立され、2010年から本カリキュラムとなっている。各校は日本のスーパーサイエンスハイスクールと姉妹校協定を結び交流を行う等日本との関係が非常に深く、インターネットや毎年の相互訪問等による交流事業等を実施している。(本配属先の提携校は秋田県立大館鳳鳴高等学校)前任者の長期JVは2015年7月から活動中。配属先HP: www.pccbr.ac.th

【要請概要】

1) 要請理由・背景

コンピュータの授業において、中学ではMS-Office系ソフト、Photoshop、プログラミングの基礎等が、高校ではコンピュータのハードウェアの基礎、ネットワークの基礎、プログラミング(C言語)等が教えられている。また、レゴ社製マインドストーム(EV3)やマイクロコンピュータを利用したロボット製作を通じたプログラミング演習やデータベース、Flash等を用いたウェブページ作成等も行われる。授業では標準的な内容が教えられているが、プログラミングでは今後JAVAを教える予定である。授業や学生プロジェクト(課題研究)に関して、実務経験に基づくアドバイスが必要とされている。前任者は演習問題等の副教材の作成などにも取り組み、学力向上や教員の教え方の改善が見られている。引き続きJVによる協力と、日本との協力を通じたタイの未来を担う人材育成強化を図る目的から、本募集となった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. プログラミングやウェブページデザイン等に関する授業の補佐や同僚教員との知識を共有、授業改善案の提案等(プログラミング言語はCとJAVA)
生徒の課題研究である学生プロジェクト(高校2年生が中心)やITクラブ活動へのアドバイス(主にアプリ作成やマイコン・電子部品を組んで動かすプロジェクト)
3. コンピュータラボやITセンターの維持管理、配属先ホームページ作成への協力
4. 日本の学校等との交流事業への協力
5. 他のサイエンスハイスクール派遣中のJVやJV未配置校への支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

デスクトップコンピュータ(Windows10)24台設置のコンピュータラボ2か所、LAN(EthernetとWireless)、プリンター、プロジェクター他

4) 配属先同僚及び活動対象者

IT教員:6名。男女、いずれも20歳から40歳代

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：配属先での勤務条件

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）5年以上 備考：実務に即したアドバイスのため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（10～40℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

第2コミュニケーション言語は英語となる。(Cレベルの能力があるとよい。) 国際交流基金の日本語パートナーズが派遣中。